

東京富士大学

(障がいを持つ学生支援)

障がいを持つ学生を受け入れるため、平成 19 年(2007 年)度に「障がいを持つ学生支援対策委員会」を設置し、学生が円滑に学習できるよう車椅子利用者対応のバリアフリー化や教室内の設備の改造等を実施している。

このようなハード面での支援に加え、「障がいを持つ学生支援ガイドライン」を作成の上、教職員対象の研修会の実施、定期試験における特別措置の実施、さらに、当該学生へのヒアリング実施(各学期原則 2 回以上)等、ソフト面でも障がいを持つ学生を支援している。

なお、平成 24 年(2012 年)度以降は、委員会から「学務部」へと発展的に改組し、発達障がい等のし、発達障がい等の多様な障がいに日常的にサポートできるようにしている。